



北見西ロータリークラブ会報

2023～2024年度クラブテーマ

《さあ、親睦の絆を胸に新しいはじまりを》

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)
 ☎23-2251
 ■毎週木曜日 12時30分～13時30分
 ■事務局 ☎25-2824

■会長 齊藤伸一郎 ■会長エレクト 西村 清一
 ■副会長 松井 順仁 ■幹事 伊東 一志



世界に希望を生み出そう

第2500地区ガバナーテーマ

「今こそ変わる勇気を！ さあ、一步前へ」

第2488回例会

2024年6月20日(木)

ホテル黒部

本日のプログラム

最終夜間例会

親睦活動委員会

第2487回 例会記録

2024/6/13

会長挨拶

齊藤会長



ラスト前の挨拶となります。6月9日の日本経済新聞、お読みになった方もいると思いますが、元ソニーグループ社長、平井一夫さん(巨額の赤字のソニーグループを最高益に立て直した方です)の記事が目にとまりました。社長を退いた後、会長職も潔く1年でお辞めになり、今はビジネスの世界とは違う一般社団法人「プロジェクト希望」を立ち上げました。テーマは教育。子供たちが心から感動する場をつくることを目指しています。そして、現在「希望」の運営資金は100%平井さん個人で賄っているとのこと。これでは平井さんが資金を出せなくなったら活動は終わってしまう。平井さんは『将来の収入源＝収益基盤として、富裕層＝お金持ちの寄付を集める仕組みを考えています。海外では寄付をする富裕層は多いです。それは彼らが投じた資金が世の中の役に立つ一種のステータスになっており満足感も得られる。ビル・ゲイツ氏は引退後、ワクチン接種(ポリオですね)、清潔なトイレの整備など社会貢献に取り組み、アマゾン・ドット・コム創業者のジェフ・ベゾス氏も自分の意志を実現するために、躊躇なく自分のお金を投じています。『日本でもこのような経営者が増えていくと期待している。』と言っています。僕は今の日本社会ではそれはなかなか難しいのではと思ってしまう。ここのところは、今後間違いなく拡大する格差社会を前提にしているみたいです。ちょっと考えてしまいます。でも、平井さんは『単にお金を出して終りではなく資金を出す(寄付をする)側にも感動があるような機会をもうければ寄付のイメージは変わるだろう。』とも言っています。日本でも寄付の文化が根付けば良いですね。そして、ロータリーはそのような活動を続けています。RI財団、米山

天気 ☁ (例会時) 最高気温 16℃



昼食

スープ

自身のカリカリ揚げ
タルタルソース サラダ盛り
ライス デザート
コーヒー

■ニコニコボックス 神野親睦活動委員

米川会員
今期のニコニコBOX会員の皆様のたくさんの御協力、誠にありがとうございました。来期も米川は親睦委員なので、また、ニコニコよろしく願います。

西村会員
特別良い事も無いのですが、ノルマに届く様に入金します。最終例会で満額になるよう頑張ります。

土井会員
齊藤会長、伊東幹事、紺野会員、迫田次年度幹事、本年度ホーム例会、100%出席に感謝してニコニコです。

紺野会員
結婚祝い、誕生祝いありがとうございました。

野呂会員
常盤町の自宅の庭に今朝、キツネが来てました。エキノコックスが心配になりました。

小西会員
早めのご挨拶ですが、本年1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

伊澤会員
ニコニコボックスの受付も残り1回となりました。1年間ありがとうございました。

記念奨学会への寄付を募っています。

日経の記事の最後に編集委員の方が『多額の寄付は無理でも、自分が少しでも世の中に役立っていると実感できれば、それは感動体験になるかもしれない。』と述べています。ロータリー活動でも実感できますね。ここからは、僕の個人的な思いです。平井さんの記事の冒頭に「日本では子供の8人に1人が相対的に貧困に直面している。家庭の経済的事情による教育環境の格差は大きい。教育の格差を是正するために何をすべきか。」と書いてあります。これが日本の現実だと思います。そろそろ日本のロータリーは寄付の目的の1つとして日本の若者へ、経済的に苦しんでいる学生にも目を向けてほしい、目を向けるべきでは、と思いました。以上、新聞を読んだ感想を込めての会長挨拶とさせていただきます。

会長報告

齊藤会長

病気療養中の菅野栄二会員より退会届けがとどいており、6月10日の理事会で退会が承認されました。

菅野 栄二 会員

昭和60年(1985年)8月に入会 92才

以来、北見西RCの活動に貢献されました。

ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付にも積極的に協力していただきました。

○メジャードナーの認証を受けています。(※寄付の累計が10,000ドルに達した個人または夫妻に)

地道に長い間、北見西ロータリークラブを支えてくださいました。

ありがとうございました。

幹事報告

伊東幹事

- 1) 突然のお話ですが、平間会員から休会の申し出がありました。6月10日に行われました理事会で承認され、次年度においては休会となりますので報告致します。
- 2) 山口会員のご岳母の葬儀に際し当クラブの慶弔規定に従い香料を支出しましたので報告致します。

次年度幹事報告

迫田次年度幹事

- 1) 先週のクラブ協会に参加された役員・理事・委員長の皆様、大変お忙しい中参加していただきありがとうございました。小谷ガバナーから訪問されたクラブの中で1番良い活動計画書ですと言っていました事を報告させていただきます。

プログラム

各委員長退任挨拶

会長・幹事



伊東幹事

最後に私の方から活動の報告させていただきます。泣かないように練習してきたのですが……。

会員の皆さま大変お世話になりありがとうございました。貴重な経験を沢山させていただき、僅かながら成長できたつもりであります。

しかし、初めて経験ばかりで皆さまに対して、気の利かない事ばかりで、ミスも多く、とてもスムーズなクラブ運営と言えるものではなかった事を反省しております。

きっと出来の悪い幹事に対して、目を瞑ってくださった方も沢山いらっしゃったことと思います。

まずはこの場をお借りしてお詫び申し上げます。

振り返りますと、今年度が始まる前の準備段階から、最後の最後に至るまで沢山の出来事がありま

した、クラブ協議会の前年度開催や、大幅な予算の変更、3RC合同の当番として公式訪問やロータリーデー、新しい会員の出会いや、大切な会員とのお別れ、細則変更等。

その都度、斉藤会長と一緒に苦勞した日々ではありましたが、いつも必ず会員のどなたかが助けてくれました、励ましてくれました、そして力になってくれました。

そのおかげをもちまして、一年を終えることが出来たと思っております。役員・理事。各委員長をはじめ、全ての会員様、北見西RCの友情に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

事務局の藤田さんには、上手に幹事の仕事を促していただきました、大変気を使っていただき、お時間を使っていただき、ありがとうございました。例会前に藤田さんと雑談し、確認事項の整理をし、いつも安心して例会に臨む事が出来ました。

そして斉藤会長、このような機会を与えていただき、一緒に悩んでいただいたこと、沢山のアドバイスをいただき、ロータリー以外の事も教えていただき本当にありがとうございました。会長方針にもあったように、どなたの意見も尊重され、多様性を認められている姿は多いに共感しております。これからも、時々カラオケに誘ってくれたら嬉しいです。

最後になりますが、村田会員や佐藤会員が幹事の退任時におっしゃったよう、皆さまに幹事の依頼があった際には是非喜んでやることを私からもおすすめいたします。必ず一人としての成長は出来るかと思えます。

迫田副幹事、次年度の西RCのため、そしてご自身の益々の成長のため、これから頑張ってください。

皆さま、本当にありがとうございました。

高田親睦活動委員長、土井出席委員長、山口プログラム委員長（伊東幹事代読）、紺野クラブ会報委員長、小嶋雑誌・広報・記録保存委員長、棧ロータリー情報委員長、小西会員選考委員長、丸茂職業分類委員長、今井会員増強委員長、岡花人間尊重・地域発展・環境保全委員長、千葉ロータリー財団委員長、目黒インターアクト委員長（伊東幹事代読）より退任の挨拶がありました。紙面の都合上割愛させていただきました。詳細は7月配布の『活動計画書』に記載されます。



■ 例会予告	7月4日	役員・理事就任挨拶	会長・幹事
	7月11日	各委員長就任挨拶	会長・幹事

出席報告		宮本出席副委員長						
	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した 免除者の数 (D)	事前メークアップ (E)	事後メークアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	6月13日	61	12	42	9	5		81.0%